

リ Z 「SEED ASTRAY」

リジェネレートガンダム

機体名	リジェネレート	画像
型式番号	ZGMF-X11A	
英語名		
所属	ザフト軍・特殊防衛部隊	
パイロット	アッシュ・グレイ	
装甲材質		
装備	ロングビームライフル×1 ビームサーベル×4	
作品名	機動戦士ガンダム SEED アストレイ R	
参考書籍	少年エース 2004.5 月号機動戦士ガンダム SEED モデル Vol.4 紅の炎（レッド・フレイム）編角 川コミックス・エース 機動戦士ガンダム SEED ASTRAY R 第4巻	

内容

■第4巻

ザフト軍が連合から奪取したイージスガンダムの変形機構を踏襲して作り上げられたガンダムの11号機。

MA形態から、MS形態へと変形することが可能。

同じパーツで構成された手足を持ち、それぞれモノアイが装備されている。

実はバックパックが本体で、MS部分が破損しても切り離して新しい予備パーツと交換するシステムを持つ。

ミーティア的運用も視野に入れて開発されたため、バックパックは他のMSとの合体機能も持つ。

ジェネシスαとの連携によるレーザー加速システム「ライトクラフト・プロパルジョン」を採用し、推進剤をレーザーで爆発燃焼させることで超加速を得られる。

なお、修復を終えてテスト中のゴールドフレーム天ミナを襲撃し、脚部（膝から下）を破壊している。

その後、リ・ホームを襲撃しロウのレッドフレーム・パワーローダーと交戦、レッドフレームの左腕ごとパワーローダーを破壊する。

増援に駆けつけたジャン・キャリーのM1アストレイもあしらうが、リ・ホームのジョージ・グレンが出したニセの帰還命令を受け一度撤退。

再襲撃時、パワードレッドと交戦するが、またもやMS部を破壊されたばかりか加勢した効のブルーフレームセカンドLによって予備パーツも全て破壊され、パワードレッドの乗っ取りを試みるも失敗。

ついには本体でパワードレッドを、予備パーツでブルーフレームセカンドLを捕らえてジェネシスαで葬ると同時に逃走しようとしたが、パワードレッドに脱出されたところを赤い一撃（レッド・フレイム）を受け制御不能となり、はるか彼方へ飛ばされていった。

備考

■ MA 形態

四足の昆虫のような姿をしており、要塞を一撃で破壊する巨大なビーム砲を使用できる。
他にどのような能力を秘めているのか、まだ謎に包まれている。

■ MA 巡航形態

高速移動を可能としている形態。

連合のイージスから得た変形システムを踏襲しているものと思われる。

この形態での高速移動には、他にもサポートシステムがある。

■ ライトクラフト・プロバルジョン

大出力レーザー発振機「ジェネシスα」から放たれたレーザーを MA 状態の後部で受け、そこにある推進剤を爆発燃焼させて超加速を得るシステム。

超加速のみならず、重心移動（AMBAC）による方向転換や逆噴射による減速も自由自在。

スペック

項目	内容
全高	35.61m（MS 形態時）
頭頂高	
全長	
重量	198.02t（MS 形態時）
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	